



本庄水源地へようこそ



本庄水源地は、海軍が海軍施設の拡張に伴う水不足に対処するため、二河川をさえぎって堰堤（えんてい）を造り、貯水池を築造したものです。大正7年に完成し、当時は東洋一と言われるほど大規模なものでした。

呉市の水道は、本庄水源地の余った水を分けてもらい、平原浄水場（平成25年閉場）で浄水処理することで市民給水を開始しました。

ここ、本庄水源地は、大正時代から現在まで、呉市の水道を支えて続けています。

●上空からの様子（↓が堰堤です。）



これからも
呉のみずを守っていくために



呉市上下水道局の基本理念

次世代につなぐ 信頼ある上下水道 ～呉のみずを守り抜く～

呉市上下水道局では、上下水道事業の経営計画である「呉市上下水道ビジョン2024～2033」を策定し、計画的な事業運営を行っています。

上下水道局全職員が「呉のみずを守り抜くためにはどうすればよいか」を常に考え、行動の中心に置き、これからも安全で安心な上下水道サービスを安定的に提供できるよう全力を尽くしていきます。

主な重点施策

- ・古くなった上下水道管を新しくする。
- ・地震に強い上下水道管に更新する。
- ・呉市の基幹配水池のバックアップ管路を整備し、危機管理体制を強化する。
- ・老朽化の進んでいる施設を計画的に更新する。



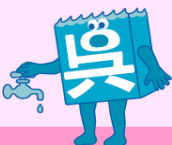
安心して飲んでいただけます 呉のみず

水道事業は、安全で安心な水道水を供給することが使命です。

このことから、「水安全計画」や「水質検査計画」に基づき、水源から蛇口までの水質管理・検査を確実に実施しています。

また、環境変化に伴う水源等の水質変動に対応するため、水質改善装置や浄水処理施設の維持向上を図ります。

水質検査項目



水道水の水質は、水道法により、**毎日検査項目（3項目）**及び**水質基準項目（51項目）**の基準値を満たさなければならないと定められています。

また、水道水質管理上留意すべき項目として定められた、**水質管理目標設定項目**がありこれらの項目の水質検査を行っています。



●本庄水源地 見どころマップ



公開エリア

(公開エリア以外には入らないでください。)

② ダム湖百選の碑

平成17年2月に「ダム湖百選」に指定された記念碑があります。

📷 堰堤フォトスポット

石張りの堰堤が、ここから眺めることができます。
職員おすすめのフォトスポットです！

管理
事務所

① 国指定重要文化財の碑



トイレ

⑥ 上空から見た丸井戸



⑦ 日本遺産の記念碑

平成28年4月に「日本遺産」の認定を受けた時の記念碑があります。

本庄水源地堰堤水道施設は、花崗岩を用いた豪華で美しい外観で、高い施工精度を持っています。これらは、当時の海軍土木技術の粋を集めたものであり、現在も呉市水道の基幹施設として利用している点で高い評価を受け、平成11年5月に「国重要文化財」に指定されました。

③から⑥が「国重要文化財」です。

③ 第一量水井

⑤堰堤にある取水塔と、
⑦丸井戸から水を集めて送り出す施設。

④ 堰堤（えんてい）

貯水池の水を止める堰
・重力式コンクリート
・長さ 97m・幅 3.64m
・高さ 25m

⑤ 階段

石造りで96段あります。
・長さ 36.5m
・幅 3.6m

⑥ 丸井戸

丸井戸の上流で取水した水を一時的に貯める施設。
石造りで直径9.9mあります。

⑧ カスケード（落差工）

二河川の高低差を1.5m×7段の段差を造ることで緩和させるためのもの。

